



仙高の風

令和4年11月21日発行 第8号

世紀の天体
シヨール屋上
で観察！天文
地学部が特別
棟屋上から観
察しました。



❖ 軟式野球部凱旋 全校生徒湧く!!

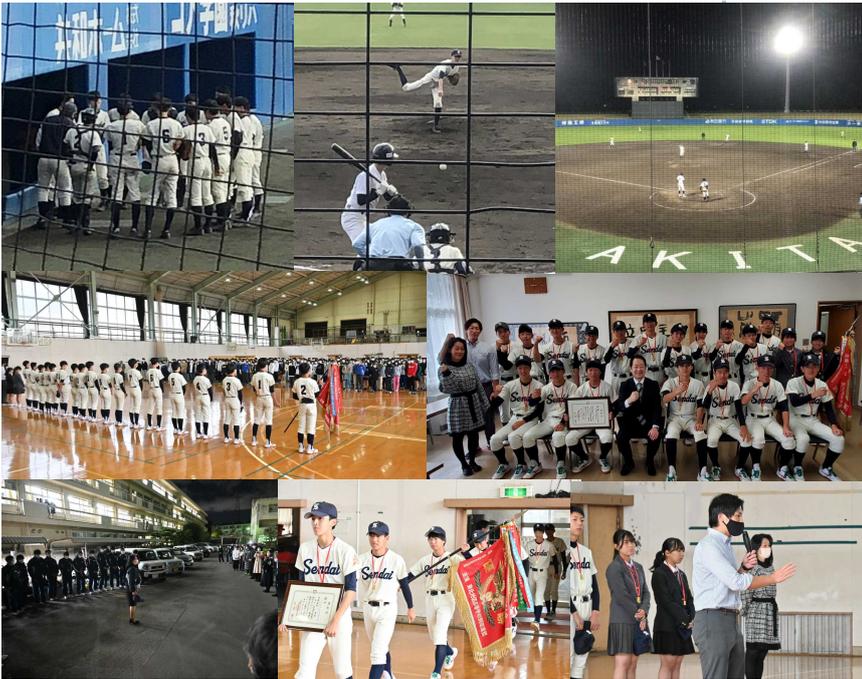


第34回秋季東北地区高等学校軟式野球大会に宮城第2代表として出場し、並み居る強豪校を撃破。創部以来初の**東北大会優勝**を果たしました。一回戦は秋田第1代表の秋田高校、二回戦は、岩手第1代表の一関第一高校、迎えた決勝では秋田第2代表で勝ち上がってきた本荘高・秋田商業高合同チームと対戦し、見事、3対2で下して優勝しました。選手達は大会を終え夜7時頃に帰校、待ち受けた生徒や教職員から拍手や歓声と共に「おめでとう！」の大きな声かけられました。翌日は急きょ日程の変更をして優勝報告会を開催しました。 **「お昼の放送」で優勝の吉報を伝える放送部員→**



↑10月27日、秋田に向けて出発

優勝報告会では岩井誠校長から選手達や全校生徒に向けて次のお話がありました。▼「深紅の優勝旗を目にして感慨無量だ。とても誇らしい。軟式野球部のこの快挙をみんなで称えたいし、その喜びをみんなで分かち合いたいのので急遽この形での報告会となった。宮城県大会では惜しくも優勝旗は逃したが、今度は一つ上の優勝旗を持って帰ってきて欲しいと話した。東北大会は一戦一戦が接戦の連続だった。そしてみごと勝ち上がって優勝。この間、監督の吉田先生と何度かメールを交わしていたが、メッセージがどんどん力強くなっていくのが分かった。そして最後は「必ず優勝旗を持って帰ります！」のメール。その通りとなって一層感動した。来年の全国大会出場を目指して是非頑張ってください。そして、他の運動部も文化部も刺激を受けて、さらに上を目指さきっかけにして欲しいし、さらに学校全体がもっともっと盛り上がるきっかけにして欲しい。本当におめでとう！」吉田恭介監督からも全校生徒に向けメッセージがありました。▼「自分にはどうせ無理、できないと思いがちですが、でもやり続けたら結果につながると思います。皆にも能力があります。自信を持って夢や目標に向かって頑張ってくださいです。」



軟式野球部主将志賀龍一さん(2年)に聞きました。

▼「東北大会の相手校が昨年の覇者だとわかりチームはむしろ燃えました。練習は質にこだわり、特に実戦形式を繰り返して1点を取りに行くシミュレートを何度も行いました。おかげで接戦でも次の1点を冷静に取りに行く野球が出来ました。守備では何度も絶体絶命の場面がありましたが、その都度明るい言葉を掛け合って笑顔で乗り越えました。ベンチの皆もいつでも温かい言葉を掛けてくれました」▼「私は1年次から試合に出してもらっていたので場数を踏んでいました。それが評価されて主将になりました。とにかくうちはどこよりも明るいチームです。また、仲間を思っているからこそ、遠慮無くズバリ指摘し合っ高見を目指して頑張るチームになりました。吉田監督と佐藤綾子部長先生には感謝しかありません。のびのび野球の原点です。」▼「来春・夏に向けこの冬は自分に厳しく臨みます。これからも応援よろしくをお願いします！」



宮城県高等学校新人剣道大会



◆宮城県剣道大会女子個人制覇！

武藤凜さん(2年)が念願だった宮城を制しました。11月11日～13日、大崎市田尻総合体育館で行われた第68回宮城県高等学校新人剣道大会女子個人戦において、出場した92名の頂点に立ちました。
←優勝カップと賞状を手にする武藤凜さん。左は剣道専門部副部長でもある本校岩井誠校長、右は大会委員長で本校剣道部顧問の大嶋智彦先生

◆会心の演技！宮城県演劇コンクールで本校演劇部が最優秀賞を受賞！

第60回宮城県高等学校演劇コンクール中央大会において、見事、**最優秀賞**を受賞し、**東北大会出場**を決めました。また併せてNHK仙台放送局長賞、個人の部で「**演技賞**」を梶形ひより



さん(2年)と、阿部周さん(2年)が受賞。そして、**創作脚本賞**として杉内浩幸教諭が受賞しました。東北大会は、1月20日～22日、福島県いわき市で開催されます。

◆**同窓会の皆さんが校長室訪問** 軟式野球部の東北大会優勝報告を受け同窓会の皆さんが校長室にいらっしやいました。軟式野球部主将の志賀さんが加藤会長、長谷川副会長に直接報告しました。



◆**世紀の天体ショー 屋上から** 11月8日、天文地学部は特別教室棟の屋上から皆既月食を観察しました。屋上の天文台ドームが不調のため、天体望遠鏡と双眼鏡での観察となりました。天王星が月に隠れる惑星食も観察しようと集まった皆で何度もレンズをのぞき込んだり楽しい時間を共有しました。↓赤銅色の月の様子をスマホで撮影



◆**第1回校内読書会を開催しました。** 11月8日、今年度1回目の読書会を開催しました。ビブリオバトルが行われ、参加した生徒は



自分の「推し本」(お薦め)について発表し合いました。チャンプ本に選ばれたのは『令和版 外見だけで人を判断する技術』澁谷昌三著(新講社)で、紹介したのは中塩隼斗さん(2年)でした。中塩さんは「自分の知っている本、好きだった本、逆に知らなかった新ジャンルの本など数多くの本に出会えた会でした。私も自分の好きの一部を皆に伝えることが出来て楽しかったです。」

◆**PTA進路講演会・第2回学年PTA総会・学級懇談会を実施**

10月28日、本校大講義室(他各教室)にてPTA進路講演会、その後第2回の学年PTA総会・学級懇談会を実施しました。進路講演会では講師に駿台東日本中高営業 桑島 隆裕様(本校46回生)をお招きし、「第一志望は、ゆずらせない!~大学入試の現状と保護者としての心構えを知る~」と題して講演をいただきました。いよいよ受験本番が迫る中で、貴重なお話を聞くことができました。



11月10日、1学年はフェニックスゼミ・スペシャルデーを実施しました。生徒は、経済・産業、政治・社会、IT・情報、芸術・文化、医療・福祉、教育・保育、理学・工学、生物・環境の8講座の中から一つ選択してゼミ活動に参加してきました。当日は、各ゼミに関連した創造的で先進的な取り組みを行っている企業や団体を訪問しながら、フィールドワークを行いました。スペシャリストの皆さまとの交流を通じ、



◆**「税に関する高校生の作文」4名が受賞しました。**

2年生は国税庁が主催する「税に関する高校生の作文」に応募しました。主催者教育の一環として2年生全員が作成し応募。そのうち4名が入賞しました。「仙台北税務署長賞」熊谷寧々さん(2年)「巡り廻る」、熊谷哲兵さん(2年)「税金≠罰金と思われている日本」「仙台北地区税務団体協議会賞」和泉舞帆さん(2年)「タックス・レシート」、鎌田咲希さん(2年)「自動車税について」
↓仙台北税務署長、仙台北法人会事務局長から賞状が授与されました。



◆**「貝ヶ森地区文化祭」で各部が日頃の活動を披露**

11月23日、貝ヶ森市民センターで開催された貝ヶ森地区文化祭に、ダンス部、吹奏楽部、茶道部員が参加しました。地域の皆さまとの交流の機会をいただき



ありがとうございます。←エネルギーなダンスを披露したダンス部 1・2年生

◆**後期生徒大会が行われました。** 10月27日、7校時に後期生徒大会を実施しました。今回はGoogle Meetを用いてオンライン形式で実施しました。生徒会執行部・評議委員が主体となり会を進め、学校をより良くするために様々な議論をしました。



◆**花いっぱい運動、環境委員が花壇の整備** 3年生の環境委員は「チューリップ」の球根を植えました。1・2年の環境委員は「ビオラ」を植えました。その他学校全体でも『緑の募金活動』に参加し、宮城県緑化推進委員会に寄付させていただきました。



◆**フェニックスゼミ「スペシャルデー」を実施!**

一層の探究学習を進めることができました。ご協力いただいた皆様、ありがとうございました。

〒 981-8502 仙台市青葉区国児 6-52-1 Tel 022-271-4471
URL <http://www.sendai-c.ed.jp/~sendaihs/>
担当:主幹教諭 板橋俊文
『仙高の風』バックナンバーはホームページからもご覧いただけます。